総合歯科学5

Overview in Dentistry5

1単位6年(後期) 臨床系教員,他

【授業目的】総合歯科学2に続き、臨床実習をする傍ら、これまで授業等で学んできた知識をもう一度復習・整理して再確認するとともに、さらに、これらを統合して深め、実際の臨床実習に役立てることを目的とする.

【授業概要】予防歯学、歯科保存学、歯科補綴学、口腔外科学、歯科矯正学、小児歯科学、歯科放射線学、および歯科麻酔学について、オムニバス形式で概略や要点を説明するとともに、Q&A方式で演習も行う。

【授業形式】講義

【授業方法】講義

【授業場所】水曜, 4.5 時限, 示説室

【授業テーマ】[授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

【履修上の注意】試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う.

【到達目標】[目標]

【授業計画】

	大項目	中項目	担当
1.	衛生学・予防歯科学	衛生学・予防歯科学	上記担当教員
2.	歯科保存学	保存修復学	"
3.	"	歯内療法学	"
4.	"	歯周病学	"
5.	歯科補綴学	全部床義歯学	"
6.	"	部分床義歯学	"
7.	"	歯冠補綴学,橋義歯補綴学	"
8.	口腔外科学	口腔外科学I	"
9.	"	口腔外科学 II	"
10.	歯科矯正学	歯科矯正学	"
11.	小児歯科学	小児歯科学	"
12.	歯科放射線学	診断基礎・物理	"

13.	"	歯科放射線学	"
14.	歯科麻酔学	局所麻酔学	"
15.	"	全身麻酔学	"

【成績評価】試験を行う. 試験方法については, 担当教員を交えて教務委員会で協議決定する.

100点満点で60点以上のものを合格とする.

【再試験】行う。

【教科書】[教科書]

【参考書】[参考資料]

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217360

【連絡先】[連絡先]

【備考】試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う.

Overview in Dentistry5

1 unit 6th-year(2nd semester) 臨床系教員, 他

Target〉総合歯科学2に続き、臨床実習をする傍ら、これまで授業等で学んできた知識をもう一度復習・整理して再確認するとともに、さらに、これらを統合して深め、実際の臨床実習に役立てることを目的とする。

Outline〉 予防歯学、歯科保存学、歯科補綴学、口腔外科学、歯科矯正学、小児歯科学、歯科放射線学、および歯科麻酔学について、オムニバス形式で概略や要点を説明するとともに、Q&A方式で演習も行う.

Style \ Lecture

Manner〉講義

Location) 水曜, 4.5 時限, 示説室

Theme〉 [授業テーマ]

Keyword〉[キーワード]

Fundamental Lecture〉[先行科目]

Relational Lecture〉[関連科目]

Notice〉試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う.

Goal〉[目標] Schedule〉

	大項目	中項目	担当
1.	衛生学・予防歯科学	衛生学・予防歯科学	上記担当教員
2.	歯科保存学	保存修復学	"
3.	"	歯内療法学	"
4.	"	歯周病学	"
5.	歯科補綴学	全部床義歯学	"
6.	"	部分床義歯学	"
7.	"	歯冠補綴学,橋義歯補綴学	"
8.	口腔外科学	口腔外科学I	"
9.	"	口腔外科学 II	"
10.	歯科矯正学	歯科矯正学	"
11.	小児歯科学	小児歯科学	"
12.	歯科放射線学	診断基礎・物理	"

13.	"	歯科放射線学	"
14.	歯科麻酔学	局所麻酔学	"
15.	"	全身麻酔学	"

Evaluation Criteria〉試験を行う、試験方法については、担当教員を交えて教務委員会で協議決定する。

100点満点で60点以上のものを合格とする.

Re-evaluation〉 行う.

Textbook〉[教科書]
Reference〉[参考資料]

Contents http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217360

Contact〉[連絡先]

Note | 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う.